



主な内容

平成 22 年度予算	2 ~ 3
集落の健康診断	4 ~ 5
きょういく通信	6 ~ 9
うるおい通信	10
診療所待合室・人権のつぼ	11
力になりませ！鳥取県関西本部	12
まちの話題	13 ~ 14
お知らせ	15 ~ 18
大山チャンネル番組表	19
職員配置	20 ~ 23

名和神社の枝垂桜

今年も名和神社の境内にある枝垂桜しだれざくらが見事に咲きました。

名和公園のソメイヨシノも見事ですが、神社の厳かさも加わり、花々の降り注ぐ様子は趣深いものがあります。

未来を拓くまちづくり

平成22年度
予算

一般会計予算
97億7,000万円

本年度予算は7.0%増

平成22年度予算が、3月定例議会において可決、成立しました。まちづくりの基本となる一般会計予算は97億7000万円、昨年度より6億4000万円、7.0%の増となりました。

これは、昨年度の当初予算が町長選挙をひかえ骨格予算として編成されたこと、また子ども手当の新設や障害者自立支援事業などによる扶助費の増加、大山小学校耐震補強及び大規模改修工事、合併振興基金の積立などが増加の大きな要因となっています。

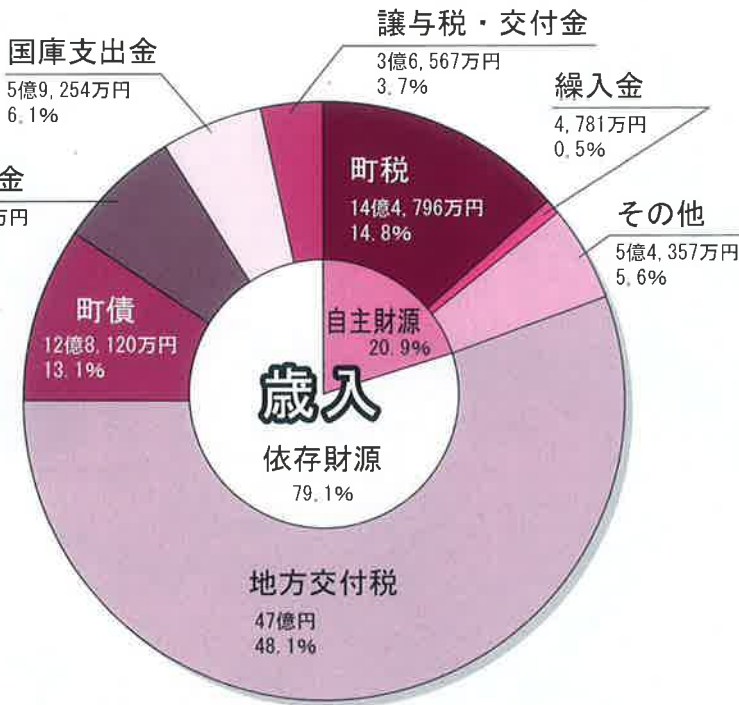
新規事業としては、

町単独で取り組む経済対策経費、地域活性化対策として地域活性化支援事業交付金、農業対策として大山エコ農業推進モデル事業補助金などを新たに予算化しています。

今後、

行政改革、経費削減に取り組む、行政サービスが低下しないよう、効率的な行政運営に努めます。

特別会計の総予算額は61億3902万円、昨年度より2億5249万円、4.0%の減となっています。(特別会計及び2の企業会計の予算額の詳細は左ページのとおりです。)



その他は分担金及び負担金1億1,450万円、使用料及び手数料1億959万円、財産収入ほか1億2,829万円、諸収入1億9,119万円

予算の用語解説

◎一般会計

町が行う基本的施策をまかなう予算

◎特別会計

一般会計と区別し、特定の事業を行うための予算

◎自主財源

町税や使用料、手数料など町が独自に確保できる財源

◎依存財源

地方交付税や国や県からの支出金など自主財源以外の財源

◎地方交付税

町の財政規模に応じて、一定の基準により交付される収入金

◎国庫(県)支出金

特定の事業に対して国(県)から交付される支出金

◎繰入金

各種基金などから一般会計へ繰り入れた財源

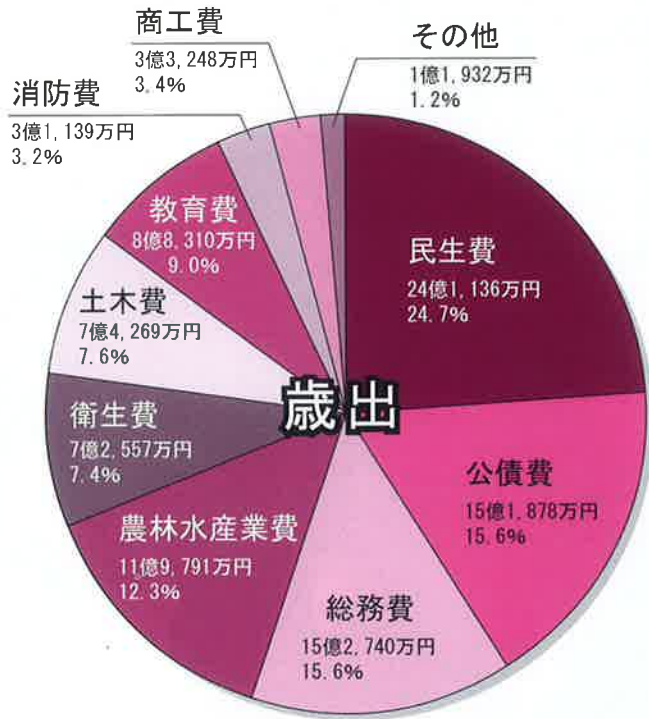
◎公債費

町債の返済金

大山の恵みを受け継ぎ元気な

平成22年度 おもな事業

- **大山小学校耐震補強および大規模改修事業**
1億6,684万円
大山小学校の耐震補強及び大規模改修を行う。
- **新農業水利システム保全対策事業**
4,959万円
農業用施設管理の省力化及び担い手への農地集積を実現する。
- **しっかり守る農林基盤交付金事業**
4,220万円
部分的な農地の排水条件の改良や用排水施設の変更を行うための簡易な基盤整備事業を行う。
- **まちなみ環境整備事業**
3,075万円
大山寺周辺の修景施設整備を行う。
(測量設計、自治会館整備、修景施設整備補助等)
- **御来屋漁港整備事業**
3,131万円
御来屋漁港の整備を行う。
- **緊急雇用創出事業 (単町分)**
2,865万円
緊急経済対策。事務員、作業員を直接雇用し、公文書整理、不法投棄物・海岸漂着物収集処理、文化財調査の事務補助、町道、農道の道路側溝路肩土砂撤去などを行う。7事業で30人の雇用を予定。
- **地域活性化支援事業**
2,000万円
ふるさと活性化事業と集会所建設事業を統合し、新たに3カ年継続の地域活性化支援事業とする。
ハード事業は、ソフト事業を必須要件とする。
- **大山エコ農業推進モデル事業**
1,000万円
環境に配慮した農業を实践する農業者に対し、地域における環境に配慮した栽培法の試行導入や少量多品目周年出荷などの実践活動を支援する。
- **中小企業緊急経済対策事業**
1,000万円
経済危機に直面している中小企業再生のための金融対策として、企業経営の安定と雇用の場の確保を図るため、信用保証付き融資にかかる信用保証料の一部を補助する。



その他は、議会費1億117万円、予備費1,815万円

特別会計名	平成 22 年度	前年との比較 (H22 - H21)
土地取得	10 万円	△ 56 万円
住宅新築資金等貸付事業	3,702 万円	△ 4,871 万円
開拓専用水道	1,398 万円	△ 157 万円
地域休養施設	2,083 万円	1,029 万円
老人居室整備資金及び障害者 在宅整備資金貸付事業	17 万円	6 万円
簡易水道事業	742 万円	55 万円
国民健康保険事業	22 億 83 万円	△ 5,579 万円
国民健康保険診療所	4 億 2,883 万円	△ 1,874 万円
後期高齢者医療	1 億 8,654 万円	△ 1,000 万円
老人保健	10 万円	△ 742 万円
介護保険	18 億 2,592 万円	4,260 万円
介護保険事業	403 万円	増減なし
農業集落排水事業	5 億 223 万円	△ 3,789 万円
公共下水道事業	4 億 3,731 万円	△ 1 億 12 万円
風力発電事業特別会計	2,758 万円	△ 5,210 万円
温泉事業特別会計	450 万円	△ 5 万円
宅地造成事業	7,800 万円	1,639 万円
情報通信事業	3 億 5,128 万円	439 万円
中山財産区	348 万円	158 万円
上中山財産区	350 万円	156 万円
下中山財産区	287 万円	143 万円
逢坂財産区	250 万円	161 万円
計	61 億 3,902 万円	△ 2 億 5,249 万円

企業会計名	平成 22 年度	前年との比較 (H22 - H21)
水道会計	収益的収入	2 億 3,620 万円 △ 867 万円
	収益的支出	2 億 2,522 万円 △ 538 万円
	資本的収入	4,047 万円 △ 3,266 万円
	資本的支出	1 億 7,114 万円 1,226 万円
索道会計	収益的収入	2 億 2,210 万円 増減なし
	収益的支出	2 億 1,945 万円 △ 128 万円
	資本的収入	0 0
	資本的支出	0 0

やってみならん?

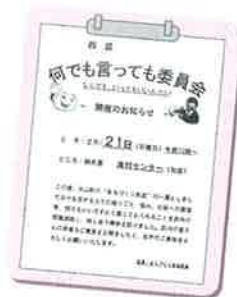
集落の健康診断



▲ 写真は別所集落でのワークショップ（話し合い）の様子

自分たちが住む集落のこと、
10年・20年後の姿を考えて
一緒に話し合ってみませんか？

御来屋4区の健康診断



▲ 御来屋4区では、関心を持ってもらおうと手作りのチラシを作りました。

● 御来屋の街並みを
生かしたい！

● 空屋対策が課題

2月21日に御来屋漁村センターで御来屋4区の「集落の健康診断」が行われました。多くの方に集まってもらおうと、推進員さん自ら「何でも言っても委員会」というチラシを作って呼びかけをされました。

ワークショップでは、集まったみなさんが自分の考えをそれぞれ付箋に書いてまとめました。4区は集落としてのまとまりがあつて、人間味もあること

を誇りに、今後もこの良いところは続くであろうと皆さんで確認をしました。

また、海のレジャーや御来屋の街並みを利用したイベントも提案されました。問題・課題の主なものとしては、区内の人口減少による空家対策、今後の自治会組織のあり方などが話されました。



▲ 御来屋の街並み。昔は宿場として重要な拠点だった。

別所集落の健康診断

●農地を守りたい！

3月11日に別所多目的集会所で別所集落の「集落の健康診断」が行われました。

問題・課題については事前に検討されていて、15項目が挙がっていました。今回は、その中で農業と後継者（嫁・婿）不足について、ワークショップ（話し合い）を行いました。

まず最初に「誇り・自慢すること」について参加者の方に、それぞれの思いを付箋に書いていただきました。別所は自然環境が良く、水・米・野菜が美味しい。将来もこの環境は変わらないであろうという意見でままりました。問題・課題では、農業収入の向上、安定収入、農産物の高付加価値化について話し合いをしました。解決方法として「環境を活かした別所ブランドづくり」をしてはという意見や、加工品をつくるための機械購入をしようなど具体案もだされました。また、女性からの意見として、こんにゃくや蕎

別所ブランドづくりが
できないか？



麦、豆腐などいろいろな加工品を作って皆で食べているが、山菜なども採れるので食堂経営としてはどうかという意見も出され、ワークショップは和気あいの雰囲気でした。

その他にも、高齢化に対応するには共同で作業をしていかなど農地が守れないという意見や、農業公社を設立してもらい、管理してもらわないといけないのではということも話し合いがされました。

有意義だったワークショップ

別所自治会長 小村和彦

いったい集落のどのようなことをチェックし、何をやるのだろうか？と他の自治会員と同様に不安を抱きながら町役場担当職員の説明を聞きました。

これまで『地域づくりは行政が行うもの』として認識し『不便』『住みにくい』『行政は何も考えていない』など不満を蓄積させ、地域が悪いのは県や町の行政責任としてとらえてきました。

そして、集落の問題や課題を住民が共有したうえで地域づくりでなかったため、今のままでもいいのか、集落の将来に不安を

抱えています。

今回のワークショップで、集落の良いところはどこか、それを生かすにはどうしたらいいのか、問題点や課題は何かを参加者一人ひとりが話し合いました。

話し合っていくうちに、住みやすい集落づくりは『住民が責任を持つこと』が重要なだと気づかされました。

私たちの集落の健康診断は始まったばかりです。今後も話し合いを重ね、行政と手を携えてよりよい集落づくりに努めたいと思いました。

じげの言葉で って委員会

御来屋4区 木谷邦子

「集落の健康診断」の集まりがあると聞いてどんな会になるのかなと楽しみにでかけました。

「この集落の誇れることは？」の話題になると集まった皆さんから区の良いところが次々と出てきます。すると、いつのまにか会場に和やかな一体感が生まれてきました。愛する町づくりについて語るスピードは一向に衰えることなく、あつという間の2時間でした。

近所づきあいが希薄になった

といわれる昨今ですが、まだ、大山町には助け合えるご近所があります。このような「じげの言葉」で語り合えるような集会であれば、明るく、楽しく暮らせる町にすることも難しい話ではないような気がします。

私達自身が集落のよさや、問題点について意見を出しあい、考え、出来ることを見つけ出すことが、住みよい街づくりの第一歩につながると感じました。

長い間ありがとう

～赤松分校に別れ惜しむ～



▲ 創作劇「ゆずり葉の木がみてきたもの」を披露。

大山小学校赤松分校が、3月末で135年の歴史に幕を閉じました。これに先立ち3月28日(日)に、赤松分校では、学校と地域住民が企画した「閉校記念式典」と「思い出を語る会」が開かれました。

閉校式では、野上清校長が分校の子どもたちと過ごした思い出を交えて、感慨深く式辞を述べ、続いて伊澤百子教育委員長が、長い歴史を築いてきた赤松分校閉校の告辞を述べました。

次に児童代表の地頭厚浩君(6年)が、慣れ親しんだ学び舎に別れの言葉を送り、保護

者代表として分校PTAの秋田慎也会長が閉校の言葉を述べたあと、分校の校名板が野上校長から山根教育長へ返納されました。

分校の歴史を

朗読と歌で

引き続き行われた「思い出を語る会」では、分校の児童が赤松分校ものがたり「ゆずり葉の

木がみてきたもの」と題した創作劇を披露しました。劇は、赤松分校に古くからあるゆずり葉の木が見守り続けてきた分校の歴史を、朗読と歌で表現したものです。

劇の中では、赤松で3度も起こった大火事のときに、住民の力で分校が守られたこと、近くの山が、子どもたちの遊び場だったこと、木造校舎の思い出、全国へき地教育研究大会、カヌ

ーやスキーのクラブ活動など、さまざまな出来事が伝えられました。その後、閉校式典実行委員長の地頭裕文さんのあいさつをはじめ、恩師や地域住民の思い出が、懐かしい写真のスライドとともに次々に披露され、200人の参加者が歴史ある赤松分校に別れを告げました。

国際交流 募集対象を 町内の全中学生に拡大

大山町では国際理解教育の一環として、これまで中山中学校

が米国テメキュラ市マルガリータ・ミドル・スクールと、名和

中学校が韓国釜山市大東中学校と姉妹校として、また大山中学校は韓国ヤンヤン郡の中学生とそれぞれ交互に訪問し合いながら交流してきました。

平成22年度は、各中学校が続けている交流事業を各校区から全町に広げ、より充実させるため、国際交流事業の見直しを行

いました。

そこで今後は次のように事業を整理、拡大することで、子どもたちの人材育成を図ります。

【見直しの内容】

- ・米国テメキュラ市と韓国ヤンヤン郡への中学生の派遣は、全中学校から募集します。
- ・韓国釜山市への中学生の派遣は中止し、名和中学校と大東中学校との姉妹校交流は続けます。



▶ テメキュラ市のホストファミリーとともに

保育所再編の基本方針を 決定しました

3月25日に教育委員会が開かれ、保育所再編についての基本方針が、次のとおり決定されました。

◆保育所数について

○中山地区

- 1 園とする。
- 3 保育所を統合し、拠点保育所を新設する。

○名和地区

- 2 園とする。
- 3 保育所を統合し、拠点保育所を新設する。1 保育所を存続する。



▶「このお花、誰にあげようかなあ」

○大山地区

- 2 園とする。
- 所子保育所と高麗保育所を統合し、拠点保育所を新設する。大山保育所を存続する。

◆拠点保育所の位置

次の3点に留意し、引き続き協議をしていきます。

- ・ 十分な面積と、安全を確保できること
- ・ 小・中学校に近く、保・小・中の連携がとりやすいこと
- ・ 保護者の利便性を考慮し、交通アクセスがよいこと

◆拠点保育所の内容

- ・ 保育サービスを集約する
- ・ 子育て支援センターを併設する

以上の内容を踏まえ、建設に向けての検討会を設置し、具体的な協議を進めていきます。

**お寿司で
カエルが
できた!**
～名和公民館～



▲ 10組の親子が参加

保健福祉センターなわで、3月7日(日) 名和公民館子どもカルチャー教室を開きました。小学生の親子10組22人が「カエルのデコ巻き寿司」に挑戦しました。

講師は飾り巻き寿司インストラクターの早田真恵さん。青のりで寿司めしを緑色にし、チーズかまぼこや魚肉ソーセージをカエルの目や口に見立てて各パーツを作ります。今回は巻き



▲とってもかわいい出来栄えに!

すを使わず、ラップで巻き上げる方法で作りました。寿司めしの広げ方や裏巻きのテクニッ

新1年生に

「事故なし」 手作りホルダー

贈呈

美野梨つくしグループ

新入学を迎えた町内の小学1年生に、通学時に事故やけがをしないようにと、中山地区の美野梨つくしグループ(金田智津子代表)から約150個のキーホルダーが贈られました。

これには「事故梨、木をつけて、車に気をつけて」という意味があります。新1年生のかばんの横につけて通学してもら

く、巻き寿司の切り方のコツを教えてもらいました。

さて、いよいよ巻きあがったお寿司を切ると・・・できました! できました! カエルの顔が。『食べるのもったいな〜!』と歓声があり、かわいい出来栄えにみんなが大満足でした。

菜の花のお吸い物を添えて試食をしながら、子どもたちは家でも作ってみたいと楽しそうに話していました。

よう贈ったキーホルダーで、地元の梨の木を材料に小さい梨を形どっています。一つ一つを手作りする中に、同グループの願いが込められました。



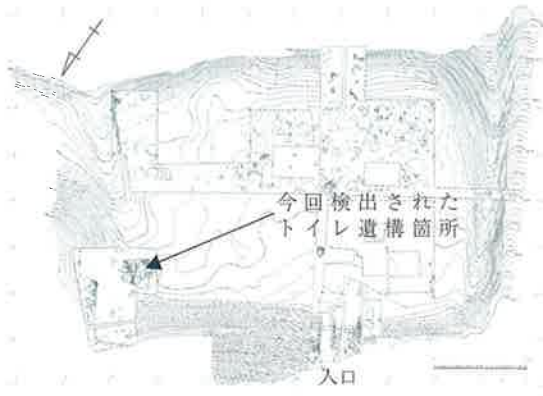
▶ 手づくりのキーホルダー

大山寺僧坊跡発掘調査成果Ⅴ

トイレ遺構について

生理上欠かせないのが、排便であり、それを行う施設がトイレです。しかし、トイレ遺構が発掘調査で確認できた例はあまり多くなく、その構造などはよく分かっていません。

J-14区の調査では、全国的に珍しいトイレ遺構を検出することができ、報道機関でも注目されました。今回は、このトイレ遺構についてご紹介します。



今回検出したトイレ遺構について

トイレ遺構は、僧坊跡の北東隅で検出しました。三方が4〜5段積みみの石組み

の石室であり、その中に2個一対の踏み石が2基並べてありました。また、石室の隅では柱穴跡も見つかりました。この状況から、半地下式の堅固な石室に、柱を立てて屋根掛けをした2人用トイレであり、それぞれには仕切りのない構造であることが分かりました。15世紀初頭〜後半（室町時代〜戦国時代）に使われたものと考えられ、最後には人為的に埋められて、隣の僧坊へ行くための通り道に変えられたようです。

このような立派なトイレは、全国的にもあまり例がありません。なぜこのような構造かについては、冬の2mに及ぶ積雪に閉ざされる環境下にあるため、半地下式にして屋根掛けをしたのではないかと考えられます。

トイレ遺構の位置について

トイレ遺構は、僧坊の入口の東側に位置し、僧坊の表側にあると言えます。なぜこのような目立つ箇所トイレを設けたのでしょうか？

戦国時代に日本に来たポルトガルの宣教師ルイス・フロイスは著書「大航海時代叢書」の「日欧文化比較」において、トイレの文化比較を行っています。「われらの便所は、家屋の後方の、人目のつか

ないところになければならない。彼らは前方にあり、みなに開放されている」「われらは糞尿を運び去る人に金を支払う。日本ではそれを買い、その代償に米と金を支払う」「ヨーロッパでは馬糞を菜園に、人糞を塵芥捨場に捨てる。日本では馬糞を塵芥捨場に、人糞を菜園に捨てる」と述べています。表側にトイレ遺構を設けたのは、堆肥として運び出し易い位置を選んだ結果と考えられそうです。

トイレの土を調べてみて

2個の踏み石の間は、地山が掘り窪められており、東側ほど深くなっています。空間的にはそれほど多くを溜める構造になっていませんでした。この中の土の一部を取り上げて、どんなものが含まれているのか、科学分析を行いました。通常ではトイレ遺構内の土からは、当時の衛生環境を反映して寄生虫卵が多く含まれていると言われています。残念ながら分析結果では寄生虫卵は見つかりませんでした。ヒユ・アカザ科の花粉が検出できました。ヒユ・アカザは平安時代の医学書に、穂を腹痛や虫下しの薬として用いるという処方載っており、トイレ遺構でよく検出される花粉です。これらの状況から、糞尿の処理については、樋箱（オマルのような簡易汲取り式のもの）を併用して使用したのではないかと考えています。



現存する室町時代のトイレ

京都市・東福寺には室町時代の東司と呼ばれるトイレがあり、重要文化財に指定されています。境内の南西隅（表側）に位置する長棟の建物内に、埋め糞（便壺）が約20mにわたって2列に設置されています。俗に「百雪隠」と呼ばれ、それには仕切りはありません。規模や構造は異なりますが、今回検出したトイレ遺構と共通する要素があり、当時の寺院のトイレに対する価値観の表れと考えられます。

当時の僧侶の生活は、厳しい戒律に基



東福寺のトイレ跡（東司）

づき、修行を行う日々でした。トイレは、厳しい作法に基づく修行の場の一つであったと言われており、このトイレでは僧侶たちが決まった時間に一斉に排泄したようです。このような共同生活は、緊密な人間関係を作り、規律正しい生活を行ったことが考えられるとともに、排泄する姿を他人に見られても気にしないくらいの精神を培う、修行であったと言えるものではないでしょうか？

トイレ遺構の検出は、当時の生活や価値観など、様々なことが分かり「たかがトイレ、されどトイレ」ということを痛感させられました。

（社会教育課文化財調査班）

子育てに関する相談お受けします

富谷とし子さん



4月1日付けで富谷とし子さん（神田）が、本町の要保護児童対策相談員兼家庭教育相談員として、教育委員会から委嘱されました。

任期は1年間で、毎週火曜日の午前9時から午後4時30分まで、ふれあい会館で子育てに関する相談をお受けします。

お気軽にご相談ください。

◆連絡先

大山町ふれあい会館

☎ 0859・54・2395



子どもたちをあたたく見守ります

大山町「少年を守る店」を指定

青少年育成大山町民会議は、このたび子どもたちを取り巻く良き環境を守るとともに、健全な育成に協力をいただけるお店などを、「少年を守る店」として指定しました。

「少年を守る店」では、子どもたちが健やかに成長するよう、あたたく見守りながら、あいさつや励ましの言葉をかけるほかに、指定した販売店では、早速店内に指定証を掲げていただくなど、活動を始めています。

町民会議では、これからも少年を守る店の活動にご協力いた

大山町「少年を守る店」指定店 平成22年3月末現在

地区	店名等	地区	店名等
中山	協同組合 丸合 中山店	名和	ローソン 西伯名和店
〃	当別当商店	〃	たみや
〃	岩本自転車商会	〃	とのスポーツ
〃	ポブラ 西伯中山店	〃	浜田商会
〃	安達たばこ店	〃	前田たばこ店
〃	ファミリーショップ 玉知店	〃	富永商店
〃	はた酒店	〃	塩谷商店
〃	コーナンホームストック 中山店	〃	ヘルシーサプライ ヘルシー名和
〃	中山温泉館・生活想像館 (指定管理者 かいけ)	大山	浅田酒店
〃	平福薬局	〃	エムマート
〃	角田薬店	〃	トガマエヤ大山口店
名和	鳥取西部ジェイエイ ショップAコープ名和店	〃	宮原鍛冶鉄工所
〃	ポブラ 名和富長店	〃	森の国 大山フィールド アスレチック
〃	ポブラ 西伯豊成店		



▶パネルが放置された店内

ただの販売店を募ることとして、関心がある方はご連絡ください。

青少年育成大山町民会議
教育委員会 社会教育課内
☎ 0859・54・5212

平成21年度の貸出冊数111,640冊

一昨年度と比較し、昨年度は貸出冊数（3,007冊増）が上がりました。たくさんのご利用ありがとうございます。これからも、町民の方の生活に役立つ図書館運営を目指していきたいと思います。ますますのご利用お待ちしております。

**本館は、5月3日 / 4日を
開館しています。**

ご家族おそろいでおでかけください。
 詳しくは図書館ホームページをご覧ください。

図書館 行事

「リサイクル工作をしよう」

日時：5月22日（土）10:00～11:30

場所：名和公民館

内容：牛乳パックを使って、鍋敷や
カエルを作ろう。

職員おすすめの本

「月刊かがくのとも」
 「月刊ちいさなかがくのとも」
 福音館書店



「あれなに？これなに？」「なぜ？どうして？」と二歳頃からの子どもは、大人を質問せめにします。外界の事物に対して好奇心がいっぱいなのです。こんな子ども達に勧めたいのが、月刊誌「かがくのとも」「ちいさなかがくのとも」です。こどもの科学の芽を育てるのは体験、そして絵本です。さあ、大人もいっしょに、物語絵本と同じように読み聞かせで楽しみましょう。(ふ)

新着図書 のご案内

一般・文学

- ★IQ84 BOOK3/村上春樹
- ★姜維伝 諸葛孔明の遺志を継ぐ者/小前亮
- ★麗しき花実/乙川優三郎
- ★冬のいた場所/外川奈佳子
- ★走らんかい 岸和田だんじりグラフィティ/中場利一
- ★寂滅の剣/北方謙三
- ★岸辺の旅/湯本香樹実
- ★地上で最も巨大な死骸/飯塚朝美
- ★深重の橋(上)(下)/澤田ふじ子
- ★スギハラ・ダラー/手嶋龍一
- ★十三人の刺客/池宮彰一郎
- ★マイルド生活スーパーライト/丹下健太
- ★幸せ上手/渡辺淳一

その他

- ★絶滅危惧の生きもの観察ガイド西日本編/川上洋一
- ★ニュース年鑑2010/池上彰
- ★鉢で育てる果樹/大森直樹
- ★愛されるバラたち/ベネッセ・コーポレーション
- ★目も手も足もよくしゃべる/五味太郎
- ★目からウロコの防災新常識/山村武彦
- ★急がない/葉祥明
- ★男の子・女の子赤ちゃんの名前事典
- ★チェンジメーカー/勝間和代
- ★日野原重明の「こころ」と「からだ」の相談室
/日野原重明

郷土

- ★100の指標からみた鳥取県(平成21年度)
/鳥取県企画部統計課
- ★南朝の忠臣 名和長年/亀尾八洲雄
- ★鳥取県市町村要覧(平成21年度)
/鳥取県市町村振興協会

児童・絵本

- ★はいー！あかちゃんのおててえほん/宮西達也
- ★さくら /長谷川摂子
- ★おじいさんのいえ/植垣歩子
- ★ぼくは少年鉄道員/西森聡
- ★世界にはばたく日本刀日本の衣/こどもくらぶ
- ★モモの絵本/やまぐちまさみ
- ★昭和のくらしがわかる事典/早川典子
- ★すいぞく館原寸大/さかなクン
- ★楽しく遊ぶせいかつの図鑑/流田直
- ★ヴィヴァーチェ2/あさのあつこ
- ★トリシア先生と闇の貴公子！/南房秀久
- ★送り人の娘/廣嶋玲子
- ★からだのふしぎ/細谷亮太
- ★現代用語の基礎知識学習版 2010→2011
/現代用語検定協会
- ★サーティーナイン・クルーズ5/小浜杏
- ★天草の霧 白狐魔記/斉藤洋
- ★ナナのたんぼぼカーニバル/あんびるやすこ
- ★質問絵本/五味太郎

診療所
待合室

緩和ケア・
終末期ケアについて



在宅でのケアに対する

大山町の取り組み

名和診療所 所長

佐々木 修治

2007年、国はがん対策推進基本計画において「すべてのがん診療に携わる医師が研修等により、緩和ケアについての基本的な知識を習得する」ことを目標として掲げました。

緩和ケアとは、死が避けられない患者と家族に対し、体や心のつらさを予防、軽減することで、生活の質を向上させることを目的としています。

私も2月20、21日に鳥取大学医学部附属病院で行われた講習会に参加しました。この講習会は一昨年度から、がん拠点病院（鳥取県では鳥取大学医学部附属病院、米子医療センター、鳥取県立厚生病院、鳥取県立中央病院）で年1回行われることとなっています。鳥取大学では2回目の開講ということで、大病院の院長から、医師1年目の研修医まで参加者は幅広い年齢層が集まりました。

研修内容はがん患者さんへの対応が中心でしたが、どのような病気の患者さんに対して役立つ充実したものでした。

医療者は病気、怪我から生命を守ることが使命ではありませんが、いくら医療が進歩しても、死は避けられないものです。従って医療者の重要な役割に、死を目前にした患者さんとその家族に、どのように接し、いかに苦痛を和らげることが出来るか、また残された時間をより良いものにするにはどうすればよいか、などを考えることも求められるようになってきました。

その中でも、残された時間が限られているときには、その時間をどこで過ごすかも重要な問題です。自宅で最期を迎えたいという希望を持っていても、いろいろな不安や家族の負担のため断念されている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

現在大山町では、自宅で最期を迎えたいという希望の方に対して、どのような支援が出来るのかについて行政、民間を問わず多くの医療福祉機関や住民代表が集まり協議を行っています。町民の皆さんの役に立つシステムが作れるように十分に検討を重ねていきますので、広報などで協議内容をご覧になり、ご意見がありましたら保健課へお寄せ頂きますよう、よろしくお願いいたします。

◆問い合わせ先

保健課

☎ 0859・54・5206

人権のつぼ (58)

大山町人権交流センター TEL 0859-54-2286
大山町茶畑1077-3 FAX 0859-54-2413

六曜ってどんなもの…

「結婚式には仏滅はダメ、大安がいい」「葬式には友引を避けて」と、よく耳にします。この「仏滅」「大安」「友引」「先勝」「先負」「赤口」は暦に記載されている言葉で、六曜といえます。

六曜は二十四節気や干支などと同じように、暦注という暦に記入される事項の一つです。

また六曜は六曜とも言われ、その歴史は古代中国までさかのぼります。日本には室町時代に伝わってきました。その後中国では廃れましたが、日本では江戸時代後期、急速に民衆に広がっていききました。

普段の私たちの生活では、この六曜をあまり意識することはないと思います。しかし、結婚式や葬儀など普段と変わった特別な行事のときなど六曜が強く意識され、それらの日程を決

大安？ 仏滅？



めるうえで、多くの人たちにとって大きな影響力を与えています。

ところが辞書には「六曜は迷信である」と書かれており、実際科学的にも説明ができないものです。六曜がこのような科学的根拠のない迷信であることに気づかなければなりません。そして迷信を信じて行動するのを止めることが、さまざまな人権課題の解決にむけた大切な一歩となります。

◆問い合わせ先

人権推進課

☎ 0859・54・2286

友引？





力つなになりまっせ！

鳥取県関西本部

「未来へ繋ぐ」

関西と鳥取の絆

平井知事が講演

第15期 鳥取学出前講座

関西本部と大阪鳥取県人会は、関西在住の方々に鳥取県の魅力を紹介し、本県に対する理解をさらに深めていただくことと「鳥取学出前講座」を開いています。講師は鳥取県内の各方面で活躍されている方をお招きしています。

4月から始まった第15期鳥取学出前講座の開講を記念した第1回目の講座は、平井伸治鳥取県知事が講師を務めました。知事は「未来へ繋ぐ 関西と鳥取の絆」と題し、鳥取県の最新の話題やこれからの取り組みについて、ユーモアを交えながら講義を行いました。

講義の後には、知事を囲んで和やかな交流会があり、受講者から「高速道路ができたことでストロー現象にならないように」



▲ 平井知事が講師とあって講座は大盛況

森田町長も講師に

5月の講座（27日・28日）は、森田増範大山町長が講師として

といった意見も寄せられました。

登場します。講義のテーマは「大山の恵みを活かしたこれからのまちづくり」です。大山町に心を持っていただくのに、とても良い機会です。ぜひ、関西地方のお知り合いの方にお知らせください。

※鳥取学出前講座は鳥取県関西本部交流室（大阪駅前第3ビル28階）で行ないます。

だいせんを売り込め!!

ゲゲゲのふるさと鳥取県



▲ 大山町の落花生は、おいしいよ～

4月16日～18日、NHK大阪放送会館（大阪市）で「ゲゲゲのふるさと鳥取県」が行われました。「鬼太郎を探そう！鳥取県の宝物」と題したクイズラリーやミニ砂像造りなどの体験コーナーをはじめ、県内観光地の紹介と特産物販売もあり、たくさんの方で盛り上がりました。大山町からは、香取村の飲むヨーグルト、落花生、板わかめなど「大山の恵み」を持ち込み、だいせんをPRしました。

モンベルフレンドフェア

～大山町の落花生PR～

4月3日4日の両日「モンベルフレンドフェア」（株式会社モンベル主催）がインテックス大阪で行われました。このフェア

では、大山町の落花生を知ってもらおうと「ワイングラスに積み放題」を行いました。参加した親子連れや子どもたちは積み上げた分だけ持ち帰れるとあって、まさに真剣そのもの。ワイングラスにたくさん落花生を積み上げました。

今後も関西圏でPRできるいろいろな機会をとらえて活用し、「だいせん」を売り込んでいきます。

◆問い合わせ先

鳥取県関西本部（入江雅史）

☎ 06・6341・3955

◆メルマガ登録方法

○メールで登録

「配信希望」と明記し、メールを次のアドレスに送信してください。

kansai@pref.tottori.jp

○ホームページから登録

鳥取県関西本部ホームページに申し込みフォームがあります。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/kansaioffice/>

登録お待ち

ついでです！



新ガイダンス施設

弥生の館むきばんだオープン

鳥取県立むきばんだ史跡公園に新ガイダンス施設「弥生の館むきばんだ」が4月4日、オープンしました。

オープニングセレモニーは多くの人が見守る中、米子西高等学校吹奏楽部のファンファーレ演奏にリードされ、関係者によるテープカットやクス玉割りで施設の開館を祝いました。

このガイダンス施設の特徴は、弥生人の生活ぶりを復



▲テープカットで開館した弥生の館むきばんだ
(写真左から小谷茂県会議長、森田増範大山町長、平井伸治鳥取県知事、北尾慶治米子市教育長)

元した道具などを手に触わり体感しながら見学できることで、屋外の展示と合わせてより実感的に弥生時代の暮らしを理解することができます。

2千年前の弥生時代の歴史ロマンを感じるむきばんだ史跡公園に出かけてみませんか？



▲館内の様子。復元土器も触れます。

子どもの成長を喜ぶ

赤ちゃんハイハイ競争

3月15日保健福祉センター大山で、家族で子どもの成長を実感し、子どもの健やかな成長を喜ぼうと赤ちゃんハイハイ競争が行われました。当日は80人もの乳幼児が集まり、それぞれの発達段階に応じてハイハイクラス・ヨチヨチクラス・はしりっ子の3つのクラスに分かれ、ゴールのテープを目指しました。

なかには途中で泣き出してしまったり子どもや、転んでしまったり子どももいましたが、見守る家族の声援に包まれながら精一杯ゴールを目指して頑張りました。またゴールには色とりどりの風船が用意されていて、ゴールした子どもは好みの風船を手にしてニッコリと笑っていました。



▲頑張れ！頑張れ！ゴールは目前、ここが最後の頑張りどころ！

この日、町内に5つある子育てサークルや愛育委員さんたちによる子育てサークル合同ふれあいフェスタも同時に行われ、ハイハイ競争の後には、さかなつり遊びやお買い物のごっこなどで楽しく過ごしました。

うららかな春の大山口農具市



▲露天でも農具の品揃えは豊富です。この農具の露天こそ、伝統のイベントの中心です。



▼大山口駅前の特設ステージでは演芸会が行われ、農具市の賑わいを一層盛り上げました

今年で80回を迎える伝統の大山口農具市が、うららかな春の日差しのもと大山口駅前で行われ、その名のとおり道の両側に鎌や鍬などの農具を扱う屋台が並んだほか、たこ焼きなどお祭りでお馴染みの屋台も並び賑わいました。

消防大山役場分団の新設

町外への仕事などの理由により、昼間の消防団活動が難しくなりつつあった大山地区の日中の火災に対応するため、4月に大山町消防団大山第4分団として大山役場分団が編成されました。団員は大山地区出身の役場職員で編成されており、大山地区で発生した火災から人命や財産などを守る第一線での活躍が期待されています。大山役場分団は、やはり昼間の消防団活動が難しくなっていた中山地区に、平成10年10月に編成された大山町消防団中山第4分団（中山役場分団）以来、役場の2つ目の分団となります。



▲納車式後の記念撮影。写真左側が新設された大山役場分団。後方の消防車が今回納車されたもの。右は先輩になる中山役場分団。中央は田中豊・前総務課長。

大山分団の編成に先立って3月19日に、大山役場分団の中心装備となる消防自動車の納車式が行われました。

安心・安全の灯がともる

道の駅「大山恵みの里」横の交差点に、このほど待望の信号機が設置されました。この交差点は、付近の住民が道路を横断するのに信号もなく、以前から危険が指摘されていました。



▲「信号は道路を渡るのにありがたい」と西田さん（左）「交通事故がなくなることを祈る」と初田課長（右）

新しく設置された信号機は感应式で、八橋警察署交通課初田和也課長と地元住民代表の西田善市さん（坪田3区）役場交通安全担当職員の立会いの下、4月2日の正午より運用が開始されました。

☆感应式信号機とは？

接近する自動車をセンサーが感知し、自動的に信号を切り替える方式の信号機です。今回設置される交差点の場合、通常は山陰自動車道の上下線が青（進行）、山陰自動車道に接続する町道が赤（停止）を表示します。接続する道路に自動車接近すると、山陰自動車道側の信号を赤（停止）に切り替えます。

交通事故を防ごう！

4月7日、福尾の交通観測所で米子市と大山町の交通安全協会会員、警察官、行政職員など約40人が、ドライバーに安全運転を呼びかけました。これは毎年4月6日から行われている、春の全国交通安全運動期間中の行事の一環として行われたものです。



←一台一台、ドライバーに安全運転を呼びかけました。



▶むきばんだも交通安全に一役買いました。

大山町では昨年43件の交通事故が発生し、7人の方の尊い命が失われました。今年こそは交通事故を防ごうと、春の全国交通安全運動のスローガン「事故ゼロへ心をつなごう 手をつなごう」を胸に、安全運転を呼びかける会員たちにも力がこもっていました。

障害者手帳をお持ちの方へお知らせ

障害者手帳をお持ちの方は次のようなとき手続きが必要となります。

- ・転居・氏名変更
- ・他市町村から大山町に転入
- ・大山町から他市町村へ転出
- ・(転出先の市町村障害福祉担当窓口にご相談下さい。)
- ・手帳の紛失・破損
- ・手帳所持者の死亡
- ・身体障害者手帳取得から10年経過したとき



平成20年4月から手帳が新しくなりました。

※身体障害者手帳をお持ちの方は、顔写真が古くなると本人確認が困難となるため、10年に1度再交付の手続きが必要です。手続きには、印鑑・お持ちの身体障害者手帳・写真(タテ4cm×ヨコ3cm)1枚が必要です。

各種助成制度があります

【障害者医療費助成】

病院・薬局などで支払った自己負担(保険適用分)の2分の1を助成。(食事療養費・室料などは対象外)

※平成22年4月診療分から歯科診療分も対象になります。

◆対象者

次の項目にすべて該当する方

- ①身体障害者手帳(3級〜6級)・療育手帳(B判定)・精神障害者保健福祉手帳(2級〜3級)のいずれかをお持ちの方
- ②6歳(小学校未就学児を除く)から69歳(後期高齢者医療対象者を除く)の方
- ③所得税非課税の方

◆手続きに必要なもの

領収書(保険点数がわかるもの)・レシートは不可)・印鑑・保険証・障害者手帳

【障害者通所・通院費助成】

次に該当する場合、通所・通院に必要な交通費の2分の1を助成。(公的扶助の受給者は除く)

- ①障害者手帳をお持ちの在宅の方が障害者小規模作業所、精神障害者社会復帰施設等に通所する場合。(平成22年4月通所分から、就労移行支援、就労支援継続支援を行う事業所や特定旧法指定施設などへの通所も一部対象とします。)
- ②精神障害者保健福祉手帳をお持ちの在宅の方が、当該精神疾患の治療のために医療機関に通院する場合。

※町内の作業所・医療機関は、公共交通機関(JR、路線バス)のほか、平成22年4月以降からは巡回バスも含む)を利用した場合のみ対象となります。

【人工透析患者通院費助成】

腎臓機能障害により人工透析療法を受けておられる在宅の方を対象に、人工透析通院に必要な交通費の2分の1相当額を助成。(所得税課税の方、公的扶助の受給者は除く。)

◆手続き・問い合わせ先

大山町福祉介護課
☎0859・54・5207
中山支所総合窓口課
☎0858・58・6112
大山支所総合窓口課
☎0859・53・3311

憲法週間行事

5月1日から7日までの憲法週間にちなみ、裁判所、法務省及び弁護士会の共催により、次の行事を行います。

特設人権相談所の開設

◆日時 5月6日(木)
13時〜15時

◆場所 山野町 山村開発センター

◆問い合わせ先

鳥取地方法務局人権擁護課
☎0857・22・2289

※鳥取地方法務局米子支局では平日の8時30分〜17時15分の間、毎日相談に応じています。

鳥取地方・家庭裁判所米子支部見学会

◆日時 5月21日(金)
13時〜15時30分

◆定員 15人

◆申込先

鳥取地方裁判所米子支部庶務課
☎0859・22・2205

鳥取県弁護士会による無料法律相談

◆日時 5月12日(水)
10時〜15時

◆場所 鳥取地方・家庭裁判所米子支部庁舎内

◆定員 25人程度(当日受付順)

※駐車場に限りがあるので、公共交通機関を利用ください。

◆問い合わせ先

鳥取県弁護士会
☎0857・22・3912

(開催日当日)

鳥取地方・家庭裁判所米子支部
☎0859・22・2205



お知らせ

平成22年4月より「子ども手当」が始まりました。



◆対象者 生ま

れてから満15歳以後の最初の3月31日までの間にある子ども

◆手当の額

月額13,000円

◆手続き 子どもを養育している保護者が、住所地の市区町村に申請（認定請求）してください。

〈添付書類〉

- 健康保険証の写しなど
- 銀行口座の写し

※必要に応じて別途書類を提出して頂く場合があります。

◆支給月 6月、10月、2月

（本年6月は4月分と5月分の2ヶ月分のお支払いとなり、10月以降は4ヶ月分のお支払いとなります。）

※すでに大山町で児童手当を受

給されている方は、基本的に、本年3月までの児童手当の支給対象児童については手続きの必要はありません。

平成22年度に中学校2・3年の子を養育しておられる方、または所得制限超過により児童手当の受給者となっておられなかった方に申請書類を送付いたします。

※手続きの必要な方には、4月下旬に申請の案内を郵送します。9月30日までに申請がない場合は、4月分にはさかのぼって受給することはできません。

◆問い合わせ先

住民生活課

☎0859・54・5210

多重債務でお悩みの方

借金を抱えて悩んでおられる方々のための「相談窓口」があります。悩まず相談してください。

◆問い合わせ先

財務広報相談室多重債務相談員

広島市中区上八丁堀6・30

広島合同庁舎4号館11階

☎082・221・9206

平成22年度 大山町体育協会スポーツ大会予定



月 日	大会名	会 場
4月29日(祝)	第11回ゴルフ大会	神田ゴルフクラブ
5月16日(日)	名和マラソンフェスタ2010	名和総合運動公園陸上競技場発着
5月23日(日)	第6回春季ベタंक大会	保健福祉センターなわ地下軽スポーツ場
6月6日(日)	※郡民体育大会(球技・格技)	郡内各会場
6月12日(土)	第6回グラウンドゴルフ大会	文教の森・四季彩園
6月26日(土)	※郡民体育大会(陸上競技)	名和総合運動公園陸上競技場
7月11日(日)	第6回綱引大会	名和地区
7月18日(日)	第5回水泳大会	名和小学校プール
8月1日(日)	※郡民体育大会(水泳競技)	伯耆町B&G海洋センター プール
8月22日(日)	日本海オープンベタंक山陰大会	中山多目的運動広場
8月29日(日)	第6回バレーボール大会	中山農業者トレーニングセンター・中山中学校
9月5日(日)	第6回ゲートボール大会	大山公民館ゲートボールコート
9月11日(土)	※第52回西伯郡駅伝競走大会	名和コース
10月7日(木)	第12回ゴルフ大会	大山平原ゴルフクラブ
10月17日(日)	第6回バドミントン大会	大山総合体育館
10月中旬	第6回軟式野球大会	名和野球場・大山野球場
10月23日(土) 10月24日(日)	紅葉CUP・IN大山ソフトバレーボール大会	大山総合体育館
11月中	第6回駅伝競走大会	名和総合運動公園陸上競技場発着
11月28日(日)	第6回ソフトバレーボール大会	大山農業者トレーニングセンター
1月1日(祝)	元旦マラソン	名和神社発着
2月11日(祝)	第6回卓球大会	名和農業者トレーニングセンター

注) 大会日程・会場は変更される場合があります。大会前に配布します各大会要項でご確認ください。
※郡民体育大会は郡体育協会主催事業です。

変わります チャイルドシート 購入補助など

チャイルドシートの普及を目的として導入された制度ですが、当初の目的を概ね達成したため、次のとおり取り扱いを変更します。

◆購入費補助の補助率変更

9月1日から補助率が変わります。チャイルドシート購入費の2分の1（百円未満切捨）かつ10000円が上限です。
※お子様の誕生以後に申請してください。

◆チャイルドシートおよび ベビシート貸出制度の廃止

ふれあい会館で行っていた、チャイルドシートなどの貸出は、これらの耐用年数が過ぎ、安全を保証できなくなりましたので、9月以降の貸出を廃止することとしました。現在チャイルドシートなどを使用して、9月以降に返却期限を迎える方は、期限後速やかにご返却ください。

◆問い合わせ先

企画情報課

☎0859・54・5202

大山町交通安全対策協議会設立

「これ以上交通事故による犠牲者を出さない」という意識の下に、3月19日に「大山町交通安全対策協議会」が設立されました。この協議会は、年4回の交通安全運動を推進するほか「交通安全旗」を各家庭や事業所などに普及させ、交通安全の意識の高揚を目指します。

これから、毎月1日と15日の交通安全日や交通安全運動期間中には、町内各所で交通安全旗をはためかせ、安全で安心のまちづくりを推進していきます。

◆交通安全旗は、役場各窓口で販売しています。

平成22年出水期から 気象警報が変わります!!

気象庁では、5月27日（予定）から気象警報・注意報を市町村を対象として発表します。

大山町に災害発生のおそれがある場合、これまでは米子市を含む「鳥取県」「中・西部」あるいは「米子地区」に対して警報・注意報を発表していました

が、5月27日（予定）からは「大山町」と明示して発表します。

大雨や洪水などの警報は、テレビやラジオなどで放送されます。この際、画面の文字数や読み上げ可能な文章の範囲内でありわかりやすく伝えるため、これまでどおりの表現で放送される場合があります。

◆問い合わせ先

鳥取地方気象台防災業務課
☎0857・29・1313

役場で写真を撮影します！ 住民基本台帳カード

（住基カード）

住基カードの普及促進を図るため、写真付き住基カードを申請される場合、写真を役場で無料撮影しています。

◆申請時に必要なもの

運転免許証・パスポートなど官公庁が発行した顔写真付きの書類、又は、顔写真付きの書類が無い場合は、健康保険証など法令に基づき発行された書類をご持参ください。

◆交付手数料

平成21年4月1日から平成23年3月31日までの間、交付手数料は無料になっています。

◆問い合わせ先

役場本庁住民生活課

☎0859・54・5210

役場大山支所総合窓口課

☎0859・53・3311

役場中山支所総合窓口課

☎0858・58・6114

高病原性鳥インフルエンザ 予防対策について

本年度の発生はみられません。高病原性鳥インフルエンザへの注意は必要です。養鶏業だけでなく、ペットとして鳥を飼育している方も次の①～③の予防対策を行いましょう。

①飼育方法（ペットを含む）

- (1) 鳥の健康状態をこまめに観察する。
- (2) 飼育小屋には、関係者以外は近づかないようにする。
- (3) 飼育小屋をネットで囲うなどして野鳥を近づけたり接触させないようにする。

②予防対策

- (1) 清潔な飼育環境をこころがける。
- (2) 鳥を触った後は、手洗いやうがいを励行する。

③飼っている鳥が死んだ場合

原因が分からないまま連続して死んだ場合など、不審な点があればご相談ください。

◆問い合わせ先

大山町農林水産課

☎0858・58・6116

西部総合事務所生活環境局

☎0859・31・9320

西部家畜保健衛生所

☎0859・62・0140

特定疾患医療受給者証 をお持ちの方へ 更新手続きのお知らせ

更新受付期間は
6月1日～7月15日です

現在発行されている受給者証の有効期間は、平成22年9月30日までとなっています。受給者証の更新を希望される方は、受付期間内に更新手続きをお願いします。（高額療養費の適用区分認定が必要となつたため、昨年までと比べて受付期間が早まっています。）

受付期間内に更新手続きがない場合は、医療費の助成が受けられなくなることがありますので御注意下さい。

◆受付場所及び問い合わせ先

西部総合事務所 福祉保健局

健康支援課 感染症・疾病対策係

☎0859・31・9317

解雇・倒産などで失業の方
国保税が軽減されます

在職中と同程度の負担で医療保険に加入できるようにする保険料の軽減が平成22年4月1日から始まりました。

◆対象者 次の条件を満たす方。

①平成21年3月31日以降に離職した方

②離職日時点で65歳未満の方

③雇用保険の特定受給資格者

(倒産・解雇などの離職) または特定理由で離職者(雇い止めなど)による離職)で失業等給付者

*雇用保険受給資格証の離職理由コードが次の方。
特定受給資格者：11・12・21
22・31・32
特定理由で離職者：23・33・34

◆内容 離職日の翌日から翌年度末までの間、保険料を軽減(前年給与所得を30%とみなして保険料を計算)します。制度開始前1年以内(平成21年3月31日以降)に離職された方は、平成22年度課税分のみ軽減。

◆申請方法 雇用保険受給資格者証を住民生活課に持参ください。

◆問い合わせ先

税務課

☎0859・54・5208

住民生活課

☎0859・54・5210

国民年金の届出は
お忘れなく！

◆対象

日本国内に住所を有する農林漁業・自営業・退職者の方とその配偶者や学生などの方で20歳以上60歳未満の方(第1号被保険者)

◆手続き 住民登録をしている市町村の国民年金担当課

◆保険料 平成22年度は、月額15,100円です。

納付書で直接納める方法と、口座振替やクレジットカードを利用した納付方法があります。

◆問い合わせ先

日本年金機構米子年金事務所

☎0859・34・6111

(前・米子社会保険事務所)

大山町役場 住民生活課

☎0859・54・5210

大山支所総合窓口課

☎0859・53・3311

中山支所総合窓口課

☎0858・58・6114

催し

おきばんだ遺跡新緑まつり

古代の丘

歴史発見！ウォーク

◆日時 5月22日(土)

◆定員 500人

◆参加費 500円

◆内容 歴史体感ファミリアれあいコース6Km・仙谷地区弥生の王墓コース9Km

◆応募期限 5月13日(木)

◆場所 県立おきばんだ史跡公園、向山古墳群、上淀廃寺跡

◆応募・問い合わせ先 県立おきばんだ史跡公園

☎0859・37・4000

平成22年度美保基地航空祭

◆日時 5月23日(日)

9時～15時

◆場所 航空自衛隊美保基地

◆内容 航空機地上展示、展示飛行など

◆その他 自家用車の基地乗り入れはできません。(障がいのある方はお問い合わせください。)

また無料駐車場から基地まで、有料シャトルバスが運行されます。

◆問い合わせ先

航空自衛隊美保基地 渉外室広報班

☎0859・45・0211

基地ホームページ

<http://www.mod.go.jp/asdf/miho/>



募集

自衛隊一般幹部候補生
及び一般曹候補生募集

一般幹部候補生

◆応募資格 平成23年4月1日現在20歳以上26歳未満の方(22歳未満の方は大学卒業見込みを含む)

◆筆記試験 5月15日(土)

◆筆記試験 5月15日(土)

◆筆記試験 5月15日(土)

◆筆記試験 5月15日(土)

◆筆記試験 5月15日(土)

◆筆記試験 5月15日(土)

◆筆記試験 5月15日(土)

◆筆記試験 5月15日(土)

◆筆記試験 5月15日(土)

◆筆記試験 5月15日(土)

◆筆記試験 5月15日(土)

大山町役場総務課

☎0859・54・5201

おきばんだ遺跡

ジュニアファンクラブ

会員募集(参加無料)

弥生人の四季の生活を田植え、稲刈り、草木染め、収穫祭など弥生人の暮らしを体験しながら学んでみませんか？



◆期日 5月から平成23年2月までの土曜日の午前中(計10回程度)

◆対象 小学校4年生～中学生。保護者による送迎ができません。

◆定員 20人

(応募多数の場合は抽選)

◆会場 県立おきばんだ史跡公園

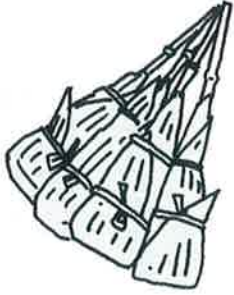
◆応募期限 5月14日(金)

◆応募・問い合わせ先 県立おきばんだ史跡公園

☎0859・37・4000

大山チャンネル 番組表

5月 1日～31日分



前の週から放送している番組は、新しい番組が準備でき次第、差し替える予定です。

また、業務の都合により予定どおり放送できないこともありますので、ご了承ください。

放送予定がない時間帯については、文字情報で行政情報などを提供しています。

◆問い合わせ先

企画情報課情報管理室

☎ 0859-54-5202

デジタル 113ch

アナログ 3ch

●じげとびっくの内容は、デジタルテレビのEPG(電子番組表)でご確認いただけます。

※【体操】大山賛歌体操 介護予防編と健康づくり編

時間	4月29日～5月10日	5月11日～5月20日	5月21日～5月31日
		5:50 体操	5:50 体操
6:00	じげとびっく 5月号1 じげとびっく 4月号2	じげとびっく 5月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 5月号3 ◇文字情報・お天気
7:00		じげとびっく 5月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 5月号2 ◇文字情報・お天気
8:00			
9:00			
10:00	心の健康づくり講演会 「心と身体の健康のために」	(5/17～20 放送) 「熱中討論! 常任委員会」	
11:00	心を健康に保つためには… 11:30 文字情報・お天気		
12:00	じげとびっく 5月号1 じげとびっく 4月号2	じげとびっく 5月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 5月号3 ◇文字情報・お天気
13:00	生涯学習大会講演会 (再) 「子どもを一人前に育てる親の責任」 講師 小澤治夫 東海大学体育学部教授	じげとびっく 5月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 5月号2 ◇文字情報・お天気
14:00	14:40 文字情報・お天気	14:50 体操	14:50 体操
15:00	じげとびっく 5月号1 じげとびっく 4月号2	じげとびっく 5月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 5月号3 ◇文字情報・お天気
16:00		じげとびっく 5月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 5月号2 ◇文字情報・お天気
17:00	生涯学習大会講演会 (再) 「子どもを一人前に育てる親の責任」 講師 小澤治夫 東海大学体育学部教授		
18:00	18:40 文字情報・お天気		
19:00		19:50 体操	19:50 体操
20:00	じげとびっく 5月号1 じげとびっく 4月号2	じげとびっく 5月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 5月号3 ◇文字情報・お天気
21:00	心の健康づくり講演会 「心と身体の健康のために」	じげとびっく 5月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 5月号2 ◇文字情報・お天気
22:00	心を健康に保つためには… 22:30 文字情報・お天気	(5/17～20 放送) 「熱中討論! 常任委員会」	
23:00			
0:00	じげとびっく 5月号1 じげとびっく 4月号2	じげとびっく 5月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 5月号3 ◇文字情報・お天気
1:00		じげとびっく 5月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく 5月号2 ◇文字情報・お天気

◆3月定例議会 (録画) 放送予定 【放送時間】 各日 1回目午前9時～、2回目午後6時～

- 4 / 29 (木) 第1日 開会、諸般の報告、議案の提案説明
- 4 / 30 (金) 第2日 質疑その1 (一部をその2へ繰り下げ)
- 5 / 1 (土) 第3日 質疑その2
- 5 / 2 (日) 第4日 一般質問その1 (※通告順 竹口大紀、西尾寿博、杉谷洋一、諸遊環司、米本隆記、野口昌作、大森正治)
- 5 / 3 (月) 第5日 一般質問その2 (※通告順 西山富三郎、岩井美保子、吉原美知恵、池田満正、近藤大介、足立敏雄)
- 5 / 4 (火) 第6日 討議案の討論・採決、閉会

●「心と身体の健康のために」 講師 中込和幸 医師 (鳥取大学医学部精神科・心療内科)

うつ病を知る、うつ病の方への対応、心を健康に保つためには・・・
働き盛りの方から高齢の方まで幅広く見ていただきたいお話です

(放送予定日) 5月5日～5月10日、(時間) あさ10時00分～11時30分、よる9時00分～10時30分

●熱中討論! 常任委員会～教育民生常任委員会編～

(放送予定日) 5月17日～20日、(時間) あさ10時00分～11時00分、よる10時00分～11時00分

※みなさまがビデオで撮った身近なことや村の話題など、大山チャンネルに投稿してみませんか? お待ちしています。

平成22年度

町職員配置

4月1日現在

大山町役場

森田増範 町長
小西正記 副町長

▼総務課

(0859)54・5201

職員の人事・給与、財政、財産管理、条例、消防・防災、国民保護、情報公開、入札、選挙管理委員会、農林水産課・建設課及び農業委員会
の業務

押村彰文 課長
酒嶋 宏 参事
井上 龍 課長補佐
池山大司 主幹
瀬尾香代子 主幹
大塚健一 主幹
前田智加子 主幹
金田弘美 主任
大柄 裕 主任
中井晶義 主任
坂田孝信 現業主幹
門脇錠二 現業主幹
阪本真弓 事務補助
持田隆昌 課長補佐(専従)
入江雅史 課長補佐(県派遣)
山岡浩義 主幹(後期高齢医療派遣)
野川剛司 主任(内閣府派遣)
加藤貴子 主幹(総務課付)
妹尾ゆかり 主幹(総務課付)

(選挙管理委員会事務局)

押村彰文 局長(兼務)

池山大司 書記(兼務)

前田智加子 書記(兼務)

(監査委員)

諸遊雅照 書記(兼務)

(固定資産評価委員会)

酒嶋 宏 書記(兼務)

▼会計課

(0859)54・5209

出納、物品管理

後藤律子 会計管理者

山根恵美 主幹

生田貴史 主任

▼企画情報課

(0859)54・5202

町の総合計画、地域活性化(まちづくり)、地域情報化、広報・公聴、統計調査、交通政策、交通安全、国際交流・国内交流、景観形成、地球温暖化対策、新エネルギー、屋外広告物

野間一成 課長

大黒辰信 課長補佐

金田茂之 課長補佐

國野良治 主幹

林原壮太 主幹

山崎栄一 主幹
齋藤伸一 電気主任技術者

(情報管理室)

二宮寿博 室長

田内洋二 主幹

井上貴生 主幹

山下博子 事務補助

白石泰志 番組制作補助

▼税務課

(0859)54・5208

町税及び県民税の賦課徴収、滞納対策、各種税務証明、固定資産評価、国民健康保険税及び介護保険料の賦課徴収、後期高齢者医療保険料の徴収

小谷正寿 課長

遠藤友文 課長補佐

杉本美鈴 課長補佐

柏木千秋 主幹

小椋純一 主幹

深田智子 主幹

川端智光 主幹

谷 麻紀子 主幹

福留寿規 主事

(滞納対策室)

末海 栄 室長

米原幸司 主任

西川 援 主事

中垣敏雄 徴収嘱託員

▼住民生活課

(0859)54・5210

戸籍、住民登録、外国人登録、印鑑登録、埋火葬許可、国民年金

国民健康保険、後期高齢者医療、児童手当、廃棄物処理、し尿処理

環境保全、消費者保護、犬の登録、狂犬病予防、日本赤十字、献血

援護

中田豊三 課長

吹野正幸 課長補佐

首藤美紀子 課長補佐

小松憲次 主幹

大黒留美 主幹

黒見恵美 主幹

高虫裕幸 主幹

角田真紀 主幹

提嶋聡子 主任

山根克浩 主任

田中 彰 主事

(中山清掃センター)

今出紀之 現業主幹

中田逸夫 技術助手

(名和クリーンセンター)

瀧 正和 現業主幹

高見哲夫 現業主幹

▼人権推進課

(0859)54・2286

人権啓発、同和対策、男女共同参画、隣保事業、児童館業務、住宅新築資金、人権擁護委員、保護司

門脇英之 課長

池島 清 課長補佐

諸遊智美 主幹

坂田真寛 主任

権田 彰 生活相談員

井上誠行 人権教育推進員

(人権交流センター)

金田千義 所長

(あすなろ児童館)

金田千義 所長

(0859)54・2286

金田千義 館長(兼務)

松田谷子 児童厚生員

北村純子 児童厚生員

(中山ふれあいセンター)

(0858)58・2401

門脇英之 館長(兼務)

石谷美智子 主幹

前田美春 生活相談員

水江千恵美 指導員

(下田中児童館)

(0858)58・3922

門脇英之 館長(兼務)

清見順子 児童厚生員

中村和子 児童厚生員

(中高ふれあい文化センター)
(0859) 53・38665

坂田千寿 館長

貝谷みか 生活相談員

岡田美穂子 児童厚生員

西村有里 事務職員

(中高児童館)

(0859) 53・4952

坂田千寿 館長(兼務)

岡田幸江 児童厚生員

▼福祉介護課

(0859) 54・5207

在宅介護支援、児童福祉、母子福祉、障害者福祉、生活保護、老人福祉、子育て支援、介護保険

戸野隆弘 課長

松田博明 課長補佐

井上隆志 課長補佐

後藤典治 主幹

三嶋陽一 主幹

諸遊剛史 主幹

綾木真理子 主幹(社会福祉士)

田子真理 主任

高丸晴樹 主任

池本菜穂子 主任

坂田美津恵 事務補助

(地域包括支援センター)

(0859) 54・2226

勝呂 聰 センター長(医師)

小西美樹 主幹保健師

進野美穂子 主幹保健師

松南明美 主幹保健師

石指智子 主幹保健師

橋井貢司 主幹

渡辺和子 社会福祉士

森田ゆみ子 介護予防推進指導員

(ふれあい会館)

(0859) 54・2395

木谷邦子 保育士

河崎絵美 臨時保育士

▼保健課

(0859) 54・5206

保健衛生、健康診断、診療所事務

齋藤 淳 課長

渡辺明美 課長補佐

山下佳恵 主幹

金田啓介 主任

藤田よう子 主幹保健師

花本美弥 主幹保健師

岸本良子 主幹保健師

立林典子 主任保健師

遠藤さやか 保健師

尾崎路子 主幹管理栄養士

松原祥恵 主幹管理栄養士

(名和診療所)

(0859) 54・2068

佐々木修治 所長

金田真由美 看護師

三原かなめ 看護師

岩波真由美 看護師

田中 泉 事務員

井上昌子 事務員

谷野文彦 放射線技師

(大山口診療所)
(0859) 53・3990

久野宣年 所長

久野淑枝 副所長

馬淵準司 理学療法士

渡辺愛子 看護師

深田幸美 看護師

小林佳津子 看護師

久保徳子 看護師

齋藤千鶴子 事務員

梅林操子 事務員

金田美和 事務員

(大山診療所)

(0859) 53・8002

芦田 泰 所長代理(医師)

香田久美 看護師

前田博美 看護師

岩崎雅代 事務員

小原香奈 事務員

▼水道課

(0859) 54・5204

上水道、簡易水道、下水道、農業集落排水、浄化槽

坂田 修 課長

野坂友晴 課長補佐

中嶋 豊 課長補佐

中村健一郎 主幹

國谷純一 主幹

金川 徹 主幹技師

山本浩司 主幹

林原 陽 主幹

片山真理子 主任

▼議会事務局

(0859) 54・5213

議会関係、監査委員関係

諸遊雅照 局長

柏尾正樹 主任

関 真弓 事務補助

大山町役場中山支所

▼総合窓口課

(0858) 58・6111

庁舎管理、各種税務証明、戸籍

住民登録、印鑑登録、埋火葬許可、国民年金、国民健康保険等に関する窓口業務を主に、本庁及び大山支所にある各課の業務、財産区

澤田 勝 課長

徳永裕二 課長補佐

門脇恵美子 主幹

天鳥かおり 主幹

権田充俊 主事

當別當隆寛 主事

森安小百合 事務補助

(中山農村環境改善センター)

(0858) 58・6124

奥田富恵 管理人

(友好館)

(0858) 49・3020

野波真貴子 管理人

▼農林水産課

(0858) 58・6116

農林水産業の振興、農道整備、農道管理、土地改良事業、有害鳥獣

駆除、漁港、港湾、農林水産物加工処理施設、大山恵みの里公社(生産関係)

山下一郎 課長

徳永 貴 課長補佐

末次四郎 課長補佐

野間 光 主幹

山本美由紀 主幹

桑本英治 主幹

松井明宏 主幹

三嶋早苗 主幹

小原雅史 主任

片山文雄 主任

小椋智恵子 主任

中田浩司 主任

三谷輝義 主事

▼地籍調査課

(0858) 58・6113

地籍調査

種田順治 課長

野口尚登 課長補佐

奥田 哲 主幹技師

野口博史 主幹

古志哲朗 主任

角田拓朗 主任

▼農業委員会

(0858) 58・6115

近藤照秋 局長

齋木貴敬 主任

大山町役場大山支所

▼総合窓口課

(0859) 53・3311

庁舎管理、各種税務証明、戸籍、住民登録、印鑑登録、埋火葬許可、国民年金、国民健康保険等に関する窓口業務を主に、本庁及び中山支所にある各課の業務

岡田 栄 課長

谷尾明宣 課長補佐

遠藤よりこ 主幹

枝谷昌紀 主幹

権田直樹 主幹

中田千安妃 主事

加藤晴美 事務補助

林原恵美子 事務補助

▼建設課

(0859) 53・3186

道路・橋梁、河川・砂防、町営住宅、分譲地管理、防犯灯

池本義親 課長

大前 満 課長補佐

小倉祥司 課長補佐

河崎孝子 主幹

赤川佳隆 主幹技師

坂田秀樹 主幹技師

竹中正樹 主幹技師

松田拓男 主任

妹尾昌彦 主事

小原亜美 主事

大谷克己 建築技師

(山陰道推進室)

山陰道名和・中山間の工事の推進

白石貴和 室長

門脇 稔 主任

▼観光商工課

(0859) 53・3110

観光、索道事業、大山の自然保護、大山遭難防止協会、商工の振興、商工団体の育成指導、企業誘致、雇用促進対策、大山恵みの里公社(総括関係)

福留弘明 課長

田中延明 課長補佐

池信昌隆 主幹

汐田美穂 主幹

加藤由里 主幹

門脇理恵子 主任

岡田竜矢 主任

片山賢二 主任

谷上 亮 主事

尾崎行弘 索道技術管理

佐々木教三 索道技術管理

福留洋美 観光庶務

森下智恵美 観光案内所

中原克彦 地域休養施設管理員

(6次産業推進室)

大山恵みの里づくり計画、ブランド戦略、農産漁村交流の促進、大山山麓活性化

永見 明 室長

田村啓太 主幹

瀬野尾純子 主幹

山根 圭 主任

教育委員会事務局

山根 浩 教育長
狩野 実 教育次長

▼学校教育課

(0859) 54・5211

教育総務、学校教育、教育支援、教育相談

林原幸雄 学校教育課長

森田典子 課長補佐

佐藤康隆 課長補佐兼指導主事

提嶋護大 主幹

岡田佑子 主任

野口節浩 現業主幹

門脇一人 現業主幹

(名和学校給食センター)

(0859) 54・2249

竹村秀明 所長

(大山学校給食センター)

(0859) 53・3157

竹村秀明 所長(兼務)

(中山小学校)

(0858) 58・2439

市川朋恵 学校司書

盛山直子 学校主事

隠岐明美 学校支援員

(名和小学校)

(0859) 54・2070

細谷孝代 学校司書

尾古愛子 学校主事

川島百合子 学校支援員
小椋美穂 学校支援員

(大山西小学校)

(0859) 53・3228

大嶋幸子 現業主幹

家森睦子 学校司書

山中里美 学校支援員

(大山小学校)

(0859) 53・3104

首藤沙織 学校司書

渡辺優子 学校主事

田中孝典 学校支援員

(中山中学校)

(0858) 58・2014

橋井綾子 学校司書

谷田麻依子 学校主事

渡邊徳花 学校支援員

(名和中学校)

(0859) 54・2024

白谷博子 学校司書

渡邊真千美 学校主事

米田有紀 学校支援員

(大山中学校)

(0859) 53・3020

長谷川由美 学校司書

山根さつき 学校主事

白石靖子 学校支援員

▼社会教育課

(0859) 54・5212

社会教育、青少年育成、公民館、社会体育、文化財、文化芸術

手島千津夫 課長

後藤英紀 課長補佐

源光 靖 主幹

生田真理子 主幹

野口里美 主任

(文化財調査班)

西尾秀道 課長補佐

辻 信広 主幹

山口 剛 主幹

松田 剛 主事

椎木知奈美 事務補助

(中央公民館)

社会教育課内

(0859) 54・5212

手島千津夫 館長(兼務)

(中山公民館)

(0858) 58・2334

近藤盛一 館長

角田雅人 主幹

田中由紀 事務補助

(名和公民館・図書館名和分館)

(0859) 54・2688

松岡久美子 館長

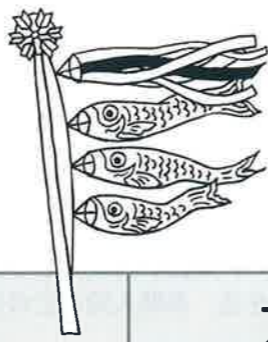
遠藤博和 主任

池本公美恵 事務補助

高見啓子 司書

5

2010. May



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
25	20	19	18	17	16	15
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	6月	2	3	4	5

- 大山町役場 (本庁)
 - TEL 0859 - 54 - 3111 (代表)
 - 総務課 TEL 0859 - 54 - 5201
 - 税務課 TEL 0859 - 54 - 5208
 - 住民生活課 TEL 0859 - 54 - 5210
 - 会計課 TEL 0859 - 54 - 5209
 - 企画情報課 TEL 0859 - 54 - 5202
 - 議会事務局 TEL 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
 - TEL 0858 - 58 - 6111 (代表)
 - 総合窓口課
 - 戸籍・住民関係 TEL 0858 - 58 - 6114
 - 福祉関係 TEL 0858 - 58 - 6112
 - 農林水産課 TEL 0858 - 58 - 6116
 - 農業委員会 TEL 0858 - 58 - 6115
 - 地籍調査課 TEL 0858 - 58 - 6113
- 大山支所
 - TEL 0859 - 53 - 3311 (代表)
 - 総合窓口課 TEL 0859 - 53 - 3311
 - 建設課 TEL 0859 - 53 - 3186
 - 観光商工課 TEL 0859 - 53 - 3110
 - (財)大山恵みの里公社 TEL 0859 - 54 - 6600
- 名和分庁舎
 - 水道課 TEL 0859 - 54 - 5204
- 人権交流センター
 - 人権推進課 TEL 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
 - 保健課 TEL 0859 - 54 - 5206
 - 福祉介護課 TEL 0859 - 54 - 5207
 - 地域包括支援センター TEL 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
 - TEL 0858 - 49 - 3012
- 保健福祉センターだいせん
 - TEL 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
 - TEL 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
 - 学校教育課 TEL 0859 - 54 - 5211
 - 幼児教育課 TEL 0859 - 54 - 5219
 - 社会教育課 TEL 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
 - TEL 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
 - TEL 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
 - TEL 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館
 - 所子分館 TEL 0859 - 53 - 3003
 - 大山分館 TEL 0859 - 53 - 8139
 - 高麗分館 TEL 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館
 - TEL 0858 - 49 - 3010
 - 名和分館 TEL 0859 - 54 - 2688
 - 大山分館 TEL 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校
 - 中山小学校 TEL 0858 - 58 - 2439
 - 名和小学校 TEL 0859 - 54 - 2070
 - 大山西小学校 TEL 0859 - 53 - 3228
 - 大山小学校 TEL 0859 - 53 - 3104
 - 中山中学校 TEL 0858 - 58 - 2014
 - 名和中学校 TEL 0859 - 54 - 2024
 - 大山中学校 TEL 0859 - 53 - 3020

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

5月1日～6月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診・予防接種のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他	
健診	歯科健診・フッ素塗布	5月14日(金)	中山農村環境改善センター	13:00～13:30	1歳～小学校就学前の幼児(6カ月に1回受ける)	歯のアンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください
		5月17日(月)				
	乳幼児健診	5月13日(木)	保健福祉センターだいせん	13:00～14:30	3カ月～2歳6カ月	母子健康手帳をお持ちください
	5月26日(水)	保健福祉センターなわ				
	1歳6カ月児・3歳児健診	5月26日(水)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	1歳6カ月児・3歳児	個人通知します
予防接種	BCG	5月25日(火)	保健福祉センターなわ	13:00～13:30	3カ月～6カ月未満の未接種者	個人通知します
	ポリオ	5月21日(金)	保健福祉センターだいせん	13:00～13:30	3カ月～7歳6カ月未満の未接種者	個人通知します
		6月1日(火)	保健福祉センターなわ			

※1歳6カ月児・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区(大山・名和・中山)で受診することが基本です。他の地区でも受診できますが、別途申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	5月7日(金)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ポールを使って音楽にあわせ体を動かします。運動のできる服装でお出かけください。
	5月21日(金)			
	5月10日(月)			
	5月24日(月)			
	6月7日(月)			
		5月7日(金)	中山農村環境改善センター	
5月21日(金)				
6月4日(金)				
大山町包括支援センター医師健康相談	5月14日(金)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00	骨密度測定、骨に関する相談。医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。
認知症の人と家族の会	5月17日(月)	中山農村環境改善センター	10:00～12:00	介護で疲れていませんか?日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。お気軽にご参加ください。
	5月24日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	
心の健康相談	5月21日(金)	保健福祉センターなわ	13:30～16:00 ※5月14日(金)までに予約が必要です	心理士が相談を受けます。よく眠れない、家にひきこもっている、何もする気がしない、お酒を止めたいのに止められない、イライラする、検査では異常がないのに体調が悪いなど、心の悩みに関するご相談がありましたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密は固く守られます。

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	5月14日(金)	保健福祉センターだいせん	(受付9:45～) 10:00～11:30	保育所に行っていない親子	絵本の読み聞かせ 季節の遊び
	5月28日(金)	福祉センターなかやま			
	6月4日(金)	保健福祉センターなわ			
すくすく広場	5月7日(金)	ふれあい会館	10:00～11:30	保育所に行っていない親子と妊産婦	季節の遊び、絵本の読み聞かせ
	5月21日(金)				
栄養相談	5月25日(火)	保健福祉センターなわ ※BCG予防接種の場で行います	13:45～15:00	3カ月～1歳児の保護者	離乳食のミニ講話、栄養士、保健師の相談

☆あそびにおいでよ! 大山町ふれあい会館 TEL 0859-54-2395
地域子育て支援センター 開館時間 月曜日～金曜日(祝日は除く) 8:30～17:15、第2土曜日 8:30～13:30 ○子育て中のふれあいの場として、いつでも保護者同伴で、自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり) ○行事はどなたでも参加できます。 ○いつでも子育て相談できます。(個別相談もできます) ○たんぼ通信(月1回)発行

大人の健(検)診のお知らせ

☆該当の世帯には4月下旬から5月中旬にかけて、健診の対象・利用料金などのご案内や受診に必要な用紙などをお届けしますのでご確認ください。料金、持ち物などについては「平成22年度各種健診(検診)について」をご覧ください。健診該当票などの必要なものが無いと受診できませんのでご注意ください。
☆妊産婦、海外在住、長期入院などは、対象ではありません。

【集団健(検)診】

◎肺がん検診・大腸がん検診 対象/40歳以上の方

月日	場所	時間	月日	場所	時間
5月18日(火) 大山	平田神社	9:10～9:25	5月28日(金) 大山	種原集会所	9:20～9:30
	上万農機庫前	9:45～10:15		飯戸公民館	9:50～10:00
	保田長谷川禎宏氏倉庫前	10:35～10:45		前公民館	10:20～10:30
	安原自治集会所	11:05～11:35		畑集会所	10:50～11:00
	長田公民館	13:30～13:45		坊領公民館	11:20～11:50
	荘田公民館	14:05～14:20		下槇原集会所	13:30～13:40
	妻木公民館	14:40～15:10		一の谷集会所	14:10～14:20
5月19日(水) 大山	稲光公民館	15:30～16:00	6月10日(木) 中山	中槇原集会所	14:50～15:00
	神原公民館	9:10～9:25		赤松公民館	15:20～16:00
	清原公民館	9:45～9:55		庄田公民館	9:10～9:20
	唐王集会所	10:15～10:30		長野集会所	9:50～10:05
	大山公民館	10:50～11:10		八幡神社前	10:35～10:55
	上野美甘勝志様宅前	11:30～11:45		J A 中山逢坂支所	11:15～11:45
	国信公民館	13:30～14:00		下市駅前	13:20～13:40
福尾作業所	14:20～14:35	中山公民館	14:00～15:00		
5月27日(木) 大山 名和 中山	武道館	14:55～15:25		塩津公民館	15:20～16:00
	末吉作業所	15:45～16:00			
	平作業所	9:10～9:20			
	宮内交流体験施設	9:40～9:50			
	佐摩公民館	10:10～10:20			
	今在家公民館	10:40～10:50			
	明間集会所	11:10～11:20			
情報館前	11:40～11:50				
香取農協	13:30～14:20				
別所公民館	14:45～15:00				
原集会所	15:20～15:30				
蔵岡集会所	15:50～16:00				

*時間ぎりぎりに来られますと、次の場所での健(検)診時間に影響しますので、余裕を持ってお越しください。



◎健康診査・胃がん検診・大腸がん検診

※今年から胃がん検診車が1台となります。お待たせする事やお断りする事などがあるかもしれませんが、ご了承ください。

種別	月日	場所	時間	対象地区	対象等
健康診査(※)	5月31日(月)	保健福祉センターだいせん	8:00～9:00	所子地区	健康診査 ・40歳～74歳の国保の方 ・20歳～39歳の方 ・後期高齢者医療の方 ・生活保護受給者(40歳以上) 胃・大腸がん検診 40歳以上の方
胃がん検診(※) (※)前日夕食後は飲食をしないでください	6月7日(月)	大山農村環境改善センター	8:00～9:00	大山地区	
	6月8日(火)	高麗コミュニティセンター	8:00～9:00	高麗地区	
大腸がん検診	6月9日(水)	中高ふれあい文化センター	8:00～9:00	中高全区、平木、野田、神原、上中高	

○肺がん、大腸がん検診の受診票は過去3年間に受診された方にお配りしています。対象の方で受診票の届いていない方はご連絡ください。

○大腸がん検診の便検体は集団検診の各会場で受け取ります。

【個別健(検)診】対象などは、集団健(検)診と同じです。

◎健康診査 6月～10月の間、町内医療機関に委託し実施しています。

【国民健康保険 人間ドック】

*6月～2月の間実施します。町が委託契約している医療機関に予約をお願いします。

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 保健課
TEL 0859-54-5206

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

(大山公民館・図書館大山分館)
(0859) 53・3003

谷野俊紀 館長

林原康浩 主任

金田順子 事務補助

半那雅典 司書

(大山公民館高麗分館)
(0859) 53・4167

森田輝顕 館長

岡田明美 事務補助

(大山公民館大山分館)
(0859) 53・8139

小原啓史 館長

美柑房子 事務補助

(町立図書館)
(0858) 49・3010

船原文野 館長

木町由佳理 主幹司書

永井美里 主任司書

勝部美枝 司書

▼幼児教育課

(0859) 54・5219

保育所、幼児教育、家庭教育、放課後児童クラブ

高木佐奈江 課長

溝上智子 課長補佐

井上浩行 課長補佐

田中真弓 主幹

野口千晴 主任管理栄養士

土橋弥生 司書

柴田智恵子 指導員

高見久美恵 指導員
林 亜衣子 指導員

(下中山保育所)
(0858) 58・2007

森下美佐子 所長

長谷岡真由美 主幹保育士

坂本秀美 現業主幹

森田博美 保育士

野坂由美子 保育士

永田奈緒美 保育士

(上中山保育所)
(0858) 58・2335

小原敦子 所長

中川直美 主幹保育士

山下博美 現業主幹

赤川大子 保育士

荒松友見 保育士

(逢坂保育所)
(0858) 58・2304

汐田康子 所長

野口ひとみ 主幹保育士

山根加奈子 主幹保育士

中井麻美 主任調理員

木下智香子 保育士

石田朋子 保育士

(光徳保育所)
(0859) 54・2032

河本多栄子 所長

籠津和美 主幹保育士

中田律子 現業主幹

武内陽子 保育士

金田るみ子 保育士

(御来屋保育所)
(0859) 54・2049

埴 明美 所長

大谷ひろみ 主幹保育士

増浦祥子 主幹保育士

大塚知子 主任保育士

伊藤 愛 主任保育士

手島昌美 現業主幹

山本路子 保育士

(名和保育所)
(0859) 54・2444

湯浅節子 所長

西尾紀美恵 主幹保育士

石倉真理子 現業主幹

山根恵子 保育士

古都智恵 保育士

(庄内保育所)
(0859) 54・2277

角田律子 所長

森田由美子 主幹保育士

岩田純子 主任保育士

大谷未央 現業主幹

勝部真弓 保育士

白土陽一 保育士

(所子保育所)
(0859) 53・3004

山本昌子 所長

佐々木文子 主幹保育士

船木智子 主幹保育士

建部晃江 保育士

山本奈美 保育士

奥田明香 保育士

池口明子 現業主幹

長谷川有紀 保育士

(高麗保育所)
(0859) 53・4198

近岡厚子 所長

小藪清美 主幹保育士

小林由衣 保育士

周山るみ恵 現業主幹

林原優子 保育士

近藤静香 保育士

(大山保育所)
(0859) 53・8134

菊井和恵 所長

出雲ひろみ 主幹保育士

山崎幹子 主任保育士

中原慎子 現業主幹

近藤早紀子 保育士

小澤まなみ 保育士

▼教育研究所

(0859) 54・5221

授業研究、郷土教材・読本作成、郷土文化・伝統行事等の記録保存、町史編纂、人材バンク

戸野祐太郎 所長

杉谷安也女 事務補助

(教育支援センター寺子屋)
教育研究所内

(0859) 54・2037

教育支援、教育相談

楠田朋子 教育指導員

戸野あずさ 教育指導員

石谷洋子 教育相談員

新採職員

保育士という夢が叶って嬉しいです。子どもたちと元気いっぱい楽しく過していきたいと思います。

町民の皆様とともに、より安心安全で暮らしやすい町づくりをしていけるよう精一杯頑張ります！

大山町の未来を担う子ども達が、健やかに育つよう精一杯頑張ります。

町民の皆様との繋がりを大切に、一日でも早くお役に立てるよう頑張ります。

大山町のため、住民の方々のため、一生懸命頑張ります！



三谷輝義 (農林水産課)

田中彰 (住民生活課)

小林由衣 (高麗保育所)

小原亜美 (建設課)

奥田明香 (所子保育所)

大山恵みの里だより vol. 27

また来たい！
もっと行きたい！

大山ツーリズム
(体験型観光)を目指して



▲絵付け体験に夢中

3月29日～30日に山口県阿武町へ視察にいきました。17人が参加し、2月に大山町で講演いただいた農家民宿「樵屋」の白松博之さんに案内していただき、実際に体験プログラムとして行われている陶器の絵付けやシーカヤック体験の話、阿武町で活躍されているイターン者



▲白松さんの話を熱心に聞く参加者

の話伺いました。お話の中で、体験型観光の魅力のほかイターン者が阿武町に移住した理由など、まちづくりに関する話もたくさん伺うことができました。

今回の視察で参加者は「体験型観光の具体的なやり方や農家民宿の方法など参考になった」「集落の活性化を考えるとイターン者の意見はためになった」など良い刺激をうけることができました。

今後は、大山恵みの里公社と町で連携して大山ツーリズムを推進していきます。

今月の税・保険料

後期高齢者医療保険料 (随2期)
固定資産税 (1期)

納期限 **5月31日(月)**

※期限までに納めましょう

ご案内

第1回「大中学」講座 「変わりゆく大山」～大山自然の変化～

今年度第1回目となる「大中学」講座は「大山の頂上を保護する会」副会長の乾刻弘さんを講師にお迎えして、大山の自然や日頃の活動についてお話をさせていただきます。みなさんお誘いあわせのうえご参加ください。

- ◆日時 5月24日(月) 19時30分～
- ◆場所 保健福祉センターなわ 多目的ホール
- ◆問い合わせ先 中山公民館 0858-58-2334

編集後記

この春、広報担当のタスキを次につなぐことになった。ただただ、夢中に過ぎた在任期間だったが、多くの方のご厚情に支えて頂いた。出会った全ての方に感謝いたします。

㊦

このたびの異動で広報担当となりました。広報初心者マークの私にできるのかと不安でいっぱいです。サビつきはじめた(?)五感をなんとか動かし、みなさんから楽しみにしていただけのように、がんばっていきます。よろしくお願いします。

(ひろ)



大山町広報 5月号 No.79

◆発行：大山町役場
◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

毎月10日は
ノージ袋デー

私たちのまち(4月1日現在)

○人口：18,354人(-82)

男：8,719人(-31)

女：9,635人(-51)

○世帯数：5,877世帯(-11)



この印刷物は大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。